

「平成 30 年度新居浜西条ものづくり人材確保連携事業」

新居浜西条ものづくり人材確保連携事業

報 告 書

一般社団法人 新居浜ものづくり人材育成協会

目 次

第1章	概要	1
第2章	平成29年度協議会事業報告書の作成・配付について	3
第3章	企業見学会について	4
第4章	企業出張講座について	16
第5章	スキルアップセミナーについて	27
第6章	意見交換会について	33
第7章	平成30年度協議会事業報告書の作成・配付について	37
第8章	協議会事業の効果について	38

第1章 概要

1 事業概要

(1) 協議会事業報告書の作成・配付

企業の代表者や採用担当部署と、愛媛大学の教授及び就職担当部署との意見交換会を行った。

(2) スキルアップセミナー

「ものづくり企業見学会」及び「ものづくり企業出張講座」における企業の見せ方や魅力の伝え方等について、人事担当者を対象に、ノウハウの取得とスキルアップを目的としたセミナーを開催した。

(3) 新居浜西条ものづくり企業と愛媛大学の意見交換会

新居浜西条ものづくり企業と愛媛大学教員とにより、学生の就職促進について、自由に意見交換できる場を設けた。

(4) ものづくり企業見学会

愛媛大学の学生を対象に、新居浜西条ものづくり企業の製造現場や工場等の見学を実施した。

(5) ものづくり企業出張講座

愛媛大学の学生を対象に、新居浜西条ものづくり企業の仕事の魅力・技術力等をPRする出張講座を愛媛大学において実施した。

2 事業期間

開始日 平成30年6月13日

完了日 平成31年3月31日

3 事業実施機関及び実施体制

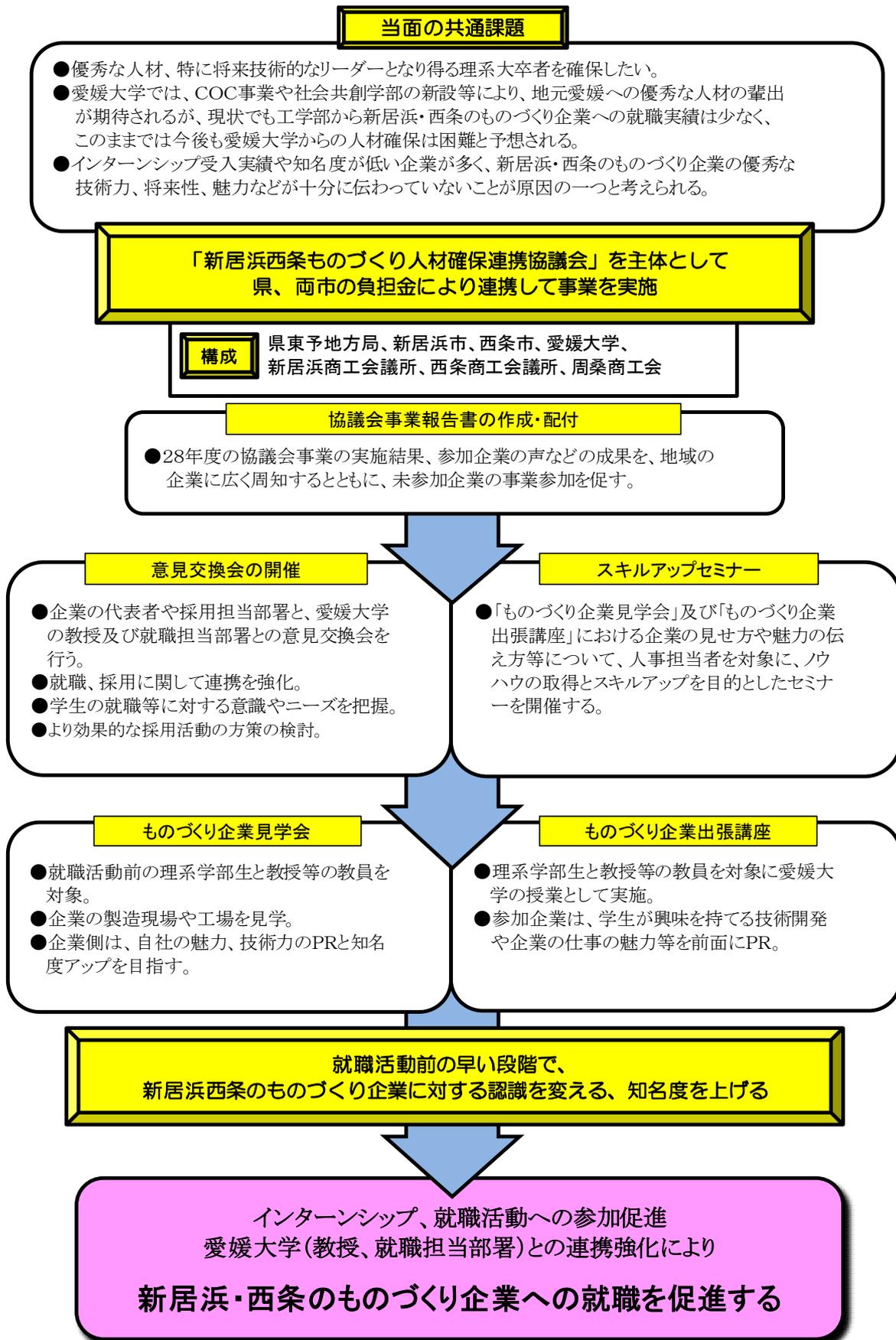
(1) 事業実施機関

名 称	一般社団法人 新居浜ものづくり人材育成協会
所 在 地	愛媛県新居浜市阿島1丁目5番50号
設立年月日	平成22年3月19日
代表者の役職及び氏名	代表理事 小野 雄史

(2) 事業従事者

研修部 主任 高橋 宏幸

4 新居浜西条ものづくり人材確保事業について



第2章 平成29年度協議会事業報告書の作成・配付について

1 実施概要

平成29年度に「新居浜西条ものづくり人材確保連携協議会」が実施した各事業の成果や各関係者から得られた意見等をまとめた報告書を作成し、愛媛大学生の採用を希望している企業、関係機関等に配付した。

(1) 実施時期

平成30年8月

(2) 新居浜西条ものづくり人材確保連携協議会事業報告書の内容

平成29年度各事業の実施内容

- ①協議会事業報告書の作成・配付
- ②ものづくり企業見学会
- ③ものづくり企業出張講座
- ④スキルアップセミナー
- ⑤意見交換会
- ⑥各事業実施後に参加した学生・教員に対して実施したアンケート結果

(3) 配付先

平成28年度に実施した相互ニーズ調査の結果、愛媛大学生の採用を希望している企業及び関係機関等に配布した。

①新居浜市 99社

②西条市 95社

合計 194社

第3章 企業見学会について

1 目的

愛媛大学の学生と教授を対象に新居浜西条圏域のものづくり企業の製造現場である工場等を見学し、当該企業に対する学生の認知度を高め、本圏域への就職を促進させることを目的とする。

2 開催日時

平成30年11月26日（月曜日）

午前8時30分～午後5時20分 計7時間50分（ただし、休憩時間を除く）

3 見学場所

（1）新居浜方面

- ・三王ハウジング(株)（本社） 新居浜市阿島1丁目5番35号
- ・(有)SPC（阿島工場） 新居浜市阿島1丁目7番21号
- ・登尾鉄工(株)（本社） 新居浜市多喜浜6丁目3番2号

（2）西条方面

- ・(株)トップシステム（本社） 西条市ひうち3-70
- ・花王サニタリープロダクツ愛媛(株)（本社） 西条市ひうち6-3
- ・㈱サイプレス・スナダヤ（東予インダストリアルパーク工場） 西条市北条962-55

4 参加者

（1）参加大学生

愛媛大学工学部機械工学科2回生 67名

（新居浜方面） 35名

（西条方面） 32名

（2）引率者

（新居浜方面）

- ・愛媛大学 工学部 助教 水上 孝一
- ・愛媛大学 工学部 教授 イノベーションセンター長 三浦 清孝
- ・一般社団法人新居浜ものづくり人材育成協会 主任 高橋 宏幸

（西条方面）

- ・愛媛大学 工学部 准教授 松下 正史
- ・愛媛大学 社会連携推進機構 教授 地域連携コーディネーター 松本 賢哉
- ・愛媛県 東予地方局 商工観光室 主幹 松岡 真仁
- ・愛媛県 東予地方局 商工観光室 主事 戒能 輝

1. 企業見学会実施内容

新居浜方面

(1) 三王ハウジング株式会社

見学日時：平成30年11月26日（月曜日）

A班 午前10時20分～午後11時20分

B班 午後2時35分～午後3時35分

- 見学内容
 - ・ 企業説明
 - ・ 本社工場見学

- 参加人数

学生35名、引率3名 合計38名



(2) 有限会社 SPC

見学日時：平成30年11月26日（月曜日）

A班 午後1時00分～午後2時00分

B班 午前10時30分～午前11時30分

- 見学内容
 - ・ 企業説明
 - ・ 阿島工場見学

- 参加人数

学生35名、引率3名 合計38名



(3) 登尾鉄工所株式会社

見学日時：平成30年11月26日（月曜日）

A班 午後2時25分～午後3時25分

B班 午後1時10分～午後2時10分

- 見学内容
 - ・ 企業説明
 - ・ 本社工場見学

- 参加人数

学生35名、引率3名 合計38名



(1) 株式会社トップシステム

見学日時：平成30年11月26日（月曜日） 午前10時00分～午前11時30分

○ 見学内容

- ・企業説明
- ・本社工場見学

○ 参加人数

学生32名、引率4名 合計36名



(2) 花王サニタリープロダクツ愛媛株式会社

見学日時：平成30年11月26日（月曜日） 午後1時00分～午後2時30分

○ 見学内容

- ・企業説明
- ・本社工場見学

○ 参加人数

学生32名、引率4名 合計36名



(3) 株式会社サイプレス・スナダヤ

見学日時：平成30年11月26日（月曜日） 午後1時30分～午後3時00分

- 見学内容
 - ・企業説明
 - ・東予インダストリアルパーク工場見学
- 参加人数
学生32名、引率4名 合計36名



2. 参加学生に対するアンケート 集計結果

(アンケート回収数 新居浜方面 35名分 西条方面 32名分)

設問 1日で見学する企業の数について回答してください。

選択肢	①多かった	②ちょうど良かった	③少なかった
回答数	21人	46人	0人

設問 1社あたりの見学時間について回答してください。

選択肢	①長かった	②ちょうど良かった	③短かった
回答数	11人	51人	5人

設問 見学先企業から受けた説明について回答してください。

選択肢	見学人数	①分かりやすかった	②ふつう	③分かりにくかった
(株)三王ハウジング	35人	25人	10人	0人
(有)SPC	35人	25人	10人	0人
登尾鉄工(株)	35人	26人	8人	1人
(株)トップシステム	33人	12人	20人	0人
(株)サイプレス・スナダヤ	33人	21人	11人	0人
花王サニタリープロダクツ愛媛(株)	33人	23人	8人	1人

設問 興味深かった点、参考になった点、学んだこと、その他ご意見や感想について、具体的にあれば回答してください。

三王ハウジング(株)

- ・環境に大変気を配っている企業で、良い企業だと思いました。
- ・頂いたキューブを大切にします。
- ・建築面から地球環境の問題について取り組んでいる点が興味深いと感じた。
- ・将来を見据えての事業展開をしていたところが参考になった。
- ・様々な加工方法を実際に使用しているのを見て、座学で学んだ知識がより深まった。
- ・木の香りが心地よかった。
- ・生産工程が見る事ができ充実した見学であった。

- ・木材の加工にも金属加工と同じような機械が使われているのだと参考になった。
- ・環境という点を大切にされた規格開発されていることが分った。
- ・建築方法、材料に気を使うという現代の流れについてざっと知る事ができた。
- ・スピーカーの音量が少し足りなかった。大きな工場にロボットを交えた少人数で工場が回っていることに驚いた。
- ・夢をメモ書きして六面に貼り、叶ったら筒に埋めるという絵の BOX の発送に感銘を受けた。
- ・説明が親切で大変良かった。
- ・雰囲気良かった。

(有) SPC

- ・表に出ない企業でもトップシェアを誇る企業が新居浜地域にある事を初めて知りました。
- ・実際に愛大卒の方から話を聞いたのが良かった。
- ・作業のロボット化が進んでいるが、人間の力、技術が必要であるということが分った。
- ・入社一年目の工学部卒の先輩がいて、その人の話がとても参考になった。
- ・最後にパックがもらえて嬉しかった。
- ・生産工程を見る事ができ充実した見学であった。
- ・まだまだ自動化できにくい作業があったのが興味深かった。
- ・ところどころの工程で人の手を使わないといけない繊細さが求められていることが分った。
- ・メンズ用のフェイスマスクを初めて見た。頂いたフェイスマスクは、非常に嬉しかった。
- ・OBの方の話に興味は別枠として、土日の二日間、それとはまた別の楽しみとして週5日、仕事をするとする考え方があった。その事を意識して仕事を探そうと思う。
- ・普段見られない所を見られて良かった。

登尾鉄工(株)

- ・危険の多い仕事であっても負傷を起こさない様注意し、実際に負傷数を減らしていくことに感心しました。
- ・授業で学んだ事が実際に行われている現場を見る事ができ、貴重な時間と感じた。
- ・普段取り扱う事なない大きさの材料を取り扱っていて新鮮だった。
- ・臨場感あふれていた。
- ・生産工程を見る事ができ充実した見学であった。
- ・実際の工場が見られて良かった。
- ・各行程の流れを大切に主にコンピュータ制御されていることが分った。
- ・自分たちが今学習している内容に一番近い物を目の前で見ることができたのは良かった。
- ・建築に使う鉄鋼をあらかじめ加工しておくことを初めて知った。
- ・現場のあり方が分かって良かった。

(株) トップシステム

- ・医薬品と、機械工学が密接にかかわっていることを知った。
- ・設計の仕事につきたいと思わされた。
- ・設計の方法。企業で使われる設計。
- ・CAD などについてももう少し知りたかった。

- ・ 仕事環境が良く、いい職場だと感じた。
- ・ 作業場を直近に詳しく見る事は初めてで、とても興味深かった。設計リフトなども教えてくださり、とても分かりやすかった。
- ・ 小さな企業でもビジネスは出来ると分かった。
- ・ 医療の世界の厳しさを学んだ。
- ・ エンジニアの仕事現場を見る事ができ、とても良かった。
- ・ 実際に機械を見せてもらったことで図面の意味を少し理解できた。
- ・ 製薬設備がとてもきれいだった点。DNA 解析によって、がん治療が進歩している点。
- ・ 質問したいことが多すぎた。
- ・ 設計図や CAD の使用など、自分たちの思い描く将来の仕事に一番似た職場で、とても興味がわいた。
- ・ 抗生物質の製造について、きわめて精密な CAD によって製造されていることが分った。工場内、オフィスなどがきれいだった事から、清潔には慎重である事が確認できた。
- ・ 自分の知らない設計法が多数出てきたところで自分の未熟さが知れて、もっと勉強すべきと考えた。

(株) サイプレス・スナダヤ

- ・ 日本の木材に関する知識や、自然環境に関する考え方を多く得る事ができた。
- ・ 木材への考え方が変わりました。環境破壊しているイメージが強かったのですが、180 度変わりました。
- ・ 木材をより良いものにするための加工の工夫。
- ・ CLT はとても面白いと思った。
- ・ CLT など、次世代の材料を開発していて、おもしろいと思った。
- ・ 新しい建材の CLT について作り方から性質・使用例など詳しく知る事ができてとても面白かった。
- ・ 機械を止めず、メンテナンスが重要というのほどこでも効率化するために大事だと思った。
- ・ 未来を見越した開発、発展をさせていて参考になった。
- ・ 間近で機械を見る事ができ、良かった。歩くスピードが速かったことが、列が長くなることに繋がっていたので、もう少しゆっくり進めればよかった。
- ・ 製造ラインが見られて、分かりやすかった。
- ・ 木は、成分の 1/2 が CO2。CLT は、建築時間がとても速い。唯一の 1 way 方式 in 日本
- ・ 最も分かりやすく、参考になった。
- ・ 木材を通じて世界の広さを実感した。
- ・ 製造現場(接着剤にまつわる)や工場全体における質疑応答には非常に興味を持った。なにより、家を建てるのに材料費はたかが知れていて、人件費によって決まる事には驚いた。
- ・ 木材の可能性や機械を外国製にする理由が分かった。

花王サニタリープロダクツ愛媛 (株)

- ・ 衛生管理に強い拘りを持っていた。説明が丁寧だった。
- ・ 製品を使った実験が良かった。
- ・ 機械ならではの話は少なかったですが、こういうところもあると知れていい経験になった。

- ・高分子ポリマーの性質。地域に密着した活動。
- ・機械工はあまり関係ないように思えた。でも面白かった。
- ・花王の歴史から、企業の大きさまで知れてよかった。
- ・企業の人員、規模について知れて良かったです。
- ・高吸水性ポリマーがかなり水を吸って、吸う量も早さもすごいと思った。
- ・ペットボトル1本分くらいの水は吸えると分かり、老後の下も安心と思った。
- ・紙おむつが今後どのような進化をするのか気になった。
- ・ロボット化が進んでおり、大きな工場の雰囲気味わえた。工場の紹介が主で就職に向けた見学としては少し物足りない気もした。
- ・工場見学自体がとても考えられていてすごく分かりやすかった。
- ・高吸水性ポリマーは、その約千倍の水を吸収できる。製造ラインが殆ど自動化されていた。
- ・最終埋め立て処理が2009年から0である点は、素晴らしいと思った。
- ・全自動による生産ラインの速さに感動し、それを行える機械を作る事に意欲がわいた。
- ・工場内部を見させて頂く前に入念な清潔管理をされる点で、花王にとって一番ポイントとしている所だと思った。また、おむつの実験において、吸水性ポリマーのすごさを目の当たりにすることができた。よりよい製品の追及に向けて、日々進化を遂げていると感じた見学だった。
- ・一般的な工場見学で、とても端的に説明してもらえたのに好感が持てた。

3. 受入企業に対するアンケート集計結果

設問 実施時間についてお答えください。(該当する回答を○で囲んでください。)

①短い ②長い ③ちょうど良い

選択肢	回答数
①短い	0社
②長い	0社
③ちょうど良い	6社

設問 前問で「①短い」または「②長い」と回答された企業にお聞きします。ちょうど良い時間はどのくらいですか。時間を下記に記載してください。

	企業名	実施時間	前問回答	ちょうど良い時間回答
新居浜	(有)SPC	約 90 分	③ちょうど良い	
	三王ハウジング(株)	約 90 分	③ちょうど良い	
	登尾鉄工(有)	約 60 分	③ちょうど良い	
西条	(株)サイプレス・スナダヤ	約 90 分	③ちょうど良い	
	(株)トップシステム	約 75 分	③ちょうど良い	
	花王+カープ+パグツ(株)	約 60 分	③ちょうど良い	

設問 企業見学を受け入れていただいた学生の人数についてお答えください。(該当する回答を○で囲んでください。)

①少ない ②多い ③ちょうど良い

選択肢	実施時間回答数
①少ない	0社
②多い	1社
③ちょうど良い	5社

設問 前問で「①少ない」または「②多い」と回答された企業にお聞きします。ちょうど良い人数はどのくらいですか。人数を下記に記載してください。

企業名		受入人数	前問回答	ちょうど良い人数回答
新居浜	(有)SPC	約 20 人×2 回	③ちょうど良い	
	三王ハウジング(株)	約 20 人×2 回	③ちょうど良い	
	登尾鉄工(有)	約 20 人×2 回	③ちょうど良い	
西条	(株)サイプレス・スナダヤ	約 30 人×2 回	③ちょうど良い	
	(株)トップシステム	約 30 人	②多い	
	花王㈱グループ ロダック (株)	約 30 人×2 回	③ちょうど良い	

設問 今回の企業見学会の実施方法について、総合的な満足度をお答えください。
(該当する回答を○で囲んでください。)

①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満

企業名		回答
新居浜	(有)SPC	②やや満足
	三王ハウジング(株)	①満足
	登尾鉄工(有)	①満足
西条	(株)サイプレス・スナダヤ	③やや不満
	(株)トップシステム	②やや満足
	花王㈱グループ ロダック (株)	①満足

設問 前問で「③やや不満」「④不満」を選んだ企業は、具体的な不満点や今後改善すべき事項等を教えてください。

(株)サイプレス・スナダヤ 「③やや不満」

実施することが、学生にとっての何かしらプラスになるよう、もっと熱意をもって参加できるイベントにしてもらいたい。目的やテーマを決めてはどうか。

設問 その他ご意見、ご感想がありましたら、自由に記載をお願いいたします。

(有)SPC

今回、初めて参加させていただきましたが、会社を知っていただくという点で、大変有意義であると思いました。なかなか我々のような中小企業を知っていただく機会は少なく、ましてこのように多くの学生さんに知っていただく機会を頂きましてありがとうございました。是非機会がございましたら、次回も参加させて頂きたいと思います。今回の企画に携わりました全ての方、本当にご苦労様でした。

登尾鉄工(株)

時間が行程と少々ずれていたのが慌てました。学生がどれだけちゃんとわかって来ているのかが分からず、質問も少なかったので手ごたえが感じられませんでした。このようにして欲しいという希望があれば教えてもらいたいです。

(株)トップシステム

積極的に質問をして下さる学生さんもおり、大変嬉しく思いました。

花王サニタリープロダクツ愛媛(株)

愛媛大学工学系学生の皆様とコミュニケーションをとることができる機会は大変貴重です。可能であれば来春就職活動をする3年生含めPRさせていただく場を今後も数多く頂ければ、企業側としましても大変嬉しく思います。

第4章 企業出張講座について

1 目的

愛媛大学の学生と教授を対象に本事業を通して、新居浜西条圏域のものづくり企業自らがゲストスピーカーとして、自社の仕事の魅力や優秀な技術力等を理系学生に対してPRし、企業の知名度を高めるとともに、新居浜西条ものづくり企業のイメージアップを図ることを目的とする。

2 講座概要

(1) 理学部生を対象とした企業出張講座

- 開催日時 平成30年12月5日(水曜日)
4時限目 午後2時30分～午後4時 計1時間30分
- 開催場所 愛媛大学 理学部講義棟 1階 S11
(松山市文京町2番5号)
- 講義名 キャリアデザイン
- 担当教授 理学部キャリア支援委員会委員長 教授 前原 常弘
- 受講生 理学部全学科2回生 61名
- 講演企業 三王ハウジング(株)
(株)三好鉄工所

(2) 農学部生を対象とした企業出張講座

- 開催日時 平成30年11月1日(木曜日)
5時限目 午後4時30分～午後6時 計1時間30分
- 開催場所 愛媛大学農学部本館3階多目的ホール
(松山市樽味3丁目5-7)
- 講義名 キャリア形成セミナー
- 担当教授 愛媛大学農学研究科 教授 山田 容三
- 受講生 愛媛大学農学部2回生、大学院農学研究科1回生 26名
- 講演企業 越智機械工業(株)
(株)サイプレス・スナダヤ

1. 理学部生を対象とした企業出張講座

企業出張講座

○概要説明

講義の内容を学生に周知。



愛媛大学 理学部キャリア支援委員会委員長 教授 前原 常弘

(1) 講演企業：三王ハウジング株式会社

○ 講演内容

- ・企業概要の説明
- ・会社概要・歴史・製品内容、保有技能・技術等

○ 講師

三王ハウジング株式会社 プレカット営業部 近藤 文崇 様
住環営業部 阿部 佑 様
建材部 安藤 健次 様



講演の様子

(2) 三好鉄工所株式会社

- 講演内容
 - ・ 企業概要の説明
 - ・ 会社概要・歴史・製品内容、保有技能・技術等
- 講師
 - 三好鉄工所株式会社 次長 白川 剛朗様



講演の様子

2. 農学部生を対象とした企業出張講座

企業出張講座

(1) 講演企業：越智機械工業株式会社

- 講演内容
 - ・企業概要の説明
 - ・会社概要・歴史・製品内容、保有技能・技術等

- 講師

越智機械工業株式会社 代表取締役社長 関野 邦夫 様
林業担当 佐川 誠 様



講演の様子

(2) 講演企業：株式会社サイプレス・スナダヤ

- 講演内容
 - ・企業概要の説明
 - ・会社概要・歴史・製品内容、保有技能・技術等

- 講師

株式会社サイプレス・スナダヤ 代表取締役社長 砂田 和之 様



講演の様子

3. 参加学生に対するアンケート集計結果

(1) 理学部学生を対象としたアンケート集計結果

(アンケート回収数 61名分)

設問 1コマの講義(90分)で講演する企業の数(2社)について回答してください。

選択肢	①多かった	②ちょうど良かった	③少なかった
回答数	2人	52人	7人

設問 1社あたりの講演時間について回答してください。

選択肢	①長かった	②ちょうど良かった	③短かった
回答数	11人	50人	0人

設問 企業の講演内容について回答してください。

選択肢	①分かりやすかった	②ふつう	③分かりにくかった
三王ハウジング(株)	39人	17人	5人
(株)三好鉄工所	44人	15人	2人

設問 興味深かった点、参考になった点、学んだこと、その他ご意見やご感想について、具体的にあれば回答してください。

三王ハウジング(株)

- ・社風がよさそうだった
- ・具体的な業務内容の説明が有り、働いたときのイメージがしやすいなと思った。
- ・父が大工なので、はりなどが数十分で出来てしまう事に衝撃を受けました。
- ・家の設計や木の加工にこれほど多くの種類や段階があるとは思っていなかったのでびっくりした。営業から建設現場までかかわれるのは面白そうだと感じた。
- ・木材の新たな活用の仕方、様々な部署に分かれていて、製材から建築まで一貫して行えるところがすごいと思いました。
- ・家づくりでシロアリの話や、太陽光の事を聞いている時、なるほどなと思った。
- ・将来の建築を担っているということを知り、感動しました。これからも木を用いて様々な建築やモノをつくってほしいと思いました。
- ・社風を紹介して下さった点。自分は社風も重視したいから、参考になった。
- ・パワーポイントでは文字が大きく、写真も多く、分かりやすかった。
- ・国内に6台しかない最新の機械を使って仕事をしている会社がこんな身近にあって驚いた。
- ・CLTに関して無理やり多くの木材を使う必要はあるのかと思いました。
- ・強みがなぜ強みであるかの根拠をもっと知りたかったです。これからの会社について、もっと周りの状況と関連させてどのように事業を進めるのかも知りたかったです。
- ・どの様に働いているかというところから雰囲気が掴めた。
- ・人柄は大切だということが分かりました。
- ・太陽光発電パネルは需要あり。
- ・写真や実物などが分かりやすかった。
- ・自分の勤めている会社を素直に好きと言えるところに感動した。彼らは皆若手なのでしょう

か?僕たちに近い感性だったのですんなりと話が入ってきた。

- ・仕事の絵でのやりがいについて学んだ。
- ・みなさんお仕事に誇りややりがいを感じていて、すてきだと思いました。
- ・スライドが面白かった。
- ・木材の加工の技術がすごいと思った。その他にも商品など多く扱っているのだと思った。
- ・自らの生活の事を踏まえて講義してくれていたのが、楽しく聞く事ができました。事業内容を4つに分けて話が進められていたので、分かりやすかったです。
- ・事業内容の説明も詳しくしてくださったし、社内の雰囲気を感じられる場面もあって面白かった。
- ・建築分野に興味がすごくあったわけではなかったのですが、新聞紙で断材を作ったり等、知らない事を知れて興味がわいた。
- ・数学科で学習しているものづくりに関して働く事が関係していると思っていなかったのですが、現在はどの分野もITとの関連を考えているのだと知りました。
- ・幅広い事業に携わっており、林業などにも役立っていると感じた。
- ・1日のスケジュールがあってイメージしやすかったです。
- ・やはり、楽しそうであると感じた。木材加工の技術が予想よりも高いと思った。
- ・就活生向けのような内容が多くてありがたかった。作っているものの事ももう少し知りたくなった。
- ・新しい事を多く体験できる企業だと思い、興味がわきました。
- ・断熱材が多機能であったり、ホウ酸の機能の話が面白かったです。
- ・社会人の1日を具体的に知れたのは良かった。
- ・意外と様々な商品を取り扱っていることが分かった。
- ・「社員の日」から様々な疑問が晴れた。
- ・家づくりと化学は縁が無さげに見えたが部分的に関わっているという事が分かった。
- ・一つの会社でいろいろなことをやられていると知り驚きました。
- ・実際に働いている人の一日の仕事内容を知ることができた。
- ・実際の一日のスケジュールにより社会人のイメージがわいた。

(株)三好鉄工所

- ・就活についての話が参考になった。
- ・会社の理念とそれがどう反映されているかというのがじっくり説明されてよく分かった。
- ・営業を目指しているのが、理系から人事に移動された話はとても興味深かったです。
- ・社員を育成し、大事にする制度が整っていて良いなあと思った。将来、就職活動をする時には、このような会社に行けたら良いなと思う。とても魅力的な会社だと感じた。
- ・「責任者は脇役」というビデオの紹介がありましたが、人と人のつながりを大切にしているという点ですごく良い話だったなと思いました。
- ・インナーボア溶接では独自の溶接する技術を持っていることがすごく強いなと感じた。
- ・社員を大切にしているという事がとても伝わってきました。暖かそうな職場はとても働きやすそうで、とても魅かれます。発展していく世の中で工場は欠かせないものだと思うので、これからも素敵なものをたくさん作って欲しいと思いました。
- ・会社の強みとか、自慢が聞けて参考になった。
- ・話が面白かった。インターンシップの説明が詳しくて興味深かった。
- ・社員さんをとても大切にしている会社だという印象を受けて、いい会社だなと感じた。
- ・家族に対する手当がとても整っていた。
- ・発表の仕方が良いと感じた。ナンバリングや質問をしていた。
- ・社員を大切にしていることがいいと思いました。
- ・企業拡大中であることが分かった。
- ・資料が分かりやすかった。
- ・非常にわかりやすく、プレゼン能力の高さに驚いた。とてもいい企業だという事が伝わった。クオリティが高く、安心して聞けた。
- ・企業として大切にしていること、してほしいことについて分かった。
- ・社員さんをとても大切にしていることが伝わってきました。日本で一番大切にしたい会社に

入社できればいいなあと思いました。

- ・楽しそうな企業でした。
- ・自分は知らなかったけど、日常で欠かせない物を作っていることが分った。
- ・スライドに図や表が利用されていてわかりやすかった。社員だけでなく、その家族も支援している所に興味を持ちました。
- ・“プライド”というものについて知る事ができたし、就活全体で役に立つ話を聞く事ができて良かった。
- ・スライドがあり合わせだと初めに聞いていたが、とても見やすかった。社員の方に対して優しさがあ、大切にされていることが分った。
- ・社員の働きやすい環境作りがしっかりしているため、会社は効率よく成長していくのだと思いました。
- ・オーダーメイドで作るものに高い技術力を持っていることが分った。
- ・「仕事」を「志事」と書いている所が、興味深かった。
- ・パワーポイントが見やすかったです。
- ・厚い支援などが素晴らしいと思った。溶接等の細かい技術力に驚いた。
- ・とても分かりやすい発表だった。
- ・社員を大切にするという考えにひかれました。
- ・他社製品のメンテナンスや不良率の話が興味深かったです。
- ・会社の社風などを詳しく知れたし、社員を大切にしている会社がある事を知れてよかった。
- ・プラントの巨大な設備を製作していることを知って、その技術力に驚いた。
- ・社員をとて大切にしている事、その会社にはチャレンジ力がある事が分かった。
- ・鉄工業と化学はあまり関係が無いという印象が強かったが、化学の知識も必要になる事が分かった。
- ・細かい作業が必要とされており、高い技術力を以ておられることが良く分かりました。
- ・熱交換器がどういうものか知れた。
- ・インターンが楽しそうだった。

(2) 農学部学生を対象としたアンケート集計結果

(アンケート回収数 26名分)

設問 1コマの講義(90分)で講演する企業の数(3社)について回答してください。

選択肢	①多かった	②ちょうど良かった	③少なかった
回答数	4人	22人	0人

設問 1社あたりの講演時間について回答してください。

選択肢	①長かった	②ちょうど良かった	③短かった
回答数	8人	18人	0人

設問 企業の講演内容について回答してください。

選択肢	①分かりやすかった	②ふつう	③分かりにくかった
越智機械工業(株)	11人	13人	2人
(株)サイプレス・スナダヤ	18人	8人	0人

設問 興味深かった点、参考になった点、学んだこと、その他ご意見やご感想について、具体的にあれば回答してください。

越智機械工業(株)

- ・ 新型の剛力の価格は元の剛力の何割程度に抑えるのか気になった。
- ・ 「剛力」について初めて知り、コストダウンを図った高度な設計・構造に興味を持ちました。今後、どんどん普及・拡大して行って欲しいです。
- ・ 女性を対象とした機会を作られていて、女性の社会進出にも力を入れていると感じた。
- ・ 木材を運ぶのに日本の山は道が狭く、険しい為、困難であると聞いたことがあるので、小回りがきいて力も強い剛力は優秀ですごいと感じた。
- ・ 女性でもオペレーターになれるといったコンセプトを持ったものづくりの過程やそれ自体に興味を持ちました。
- ・ 女性も林業に関わりやすい環境ができるのは、とても魅力的だった。
- ・ 内輪差がないという話に興味を持った。
- ・ 就職後の働き方。機材に関する工夫。
- ・ 会社の概要が分かる資料を用意したらなお分かりやすいと思う。
- ・ 女性が林業に進むために工夫されている点が多くあって、興味深かった。
- ・ 「どうやって優秀な人材を見分けているか?」という質問に対しての「新人も即戦力として仕事を与え、育てている」という言葉が心に残っている。企業によって、様々な形がある事が分かった。
- ・ とても良かったが、パワーポイント等の資料を使って欲しい。

(株)サイプレス・スナダヤ

- ・ 林業で1ha から得られるお金が市場に出すと 30 万円になり、新しく植える事が出来ないとおっしゃっていたところが印象に残った。それならばスナダヤさんの方で高く買い取るという事は出来ないのでしょうか？
- ・ 木材の可能性や地球環境への貢献について学ぶことができました。CLT の幅広い利用の魅力等に関しても知れて良かったです。
- ・ CLT の木材を実際に見てみて、強度も強かったので、今後の建築・ものづくりで活かしていくことができると思った。
- ・ 工場の動画を見て、機械化されると、力仕事も減り、安全性も高まるので、女性も働きやすそうと感じた。
- ・ 木材を使う事は環境にやさしく、環境保全に貢献できることだから、自分のやっていることを誇れて楽しいと言われており、自分もそんな仕事がしたいと感じた。
- ・ 木材の炭素の固定化という役割の可能性の大きさに驚き、勉強になりました。
- ・ 国産の木材がまだまだ使われていない事に驚いたと同時に、なぜ日本の森林率は高いのに使用されていないのか疑問に思った。
- ・ 森林不足という考えを改めることができた。
- ・ 森林の重要性
- ・ 温暖化と絡めながらの内容だったので、理解しやすかった。
- ・ 愛媛県はみかんやタオルなどのイメージが強すぎて、ものづくり・林業も全国に通用する点があるのだと驚いた。日本にそんなに森林があるとは思わなかった。
- ・ 社長がなぜこの仕事を継ごうと思ったのか、その経緯について知る事が出来て良かった。
- ・ 木材の魅力が伝わった。

4. 講演企業に対するアンケート集計結果

(1) 理学部の出張講座でのアンケート集計結果

(アンケート回収数 2社分)

設問 講演時間(約40分)についてお答えください。

①短い ②長い ③ちょうど良い

選択肢	回答数
①短い	0社
②長い	0社
③ちょうど良い	2社

設問 前問で「①短い」または「②長い」と回答された方にお聞きします。ちょうど良い時間はどのくらいですか。時間を下記に記載して下さい。

「②長い」と回答した企業 30分

設問 今回の企業出張講座について、総合的な満足度をお答えください。

①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満

選択肢	回答数
①満足	1社
②やや満足	1社
③やや不満	0社
④不満	0社

設問 前問で「③やや不満」「④不満」を選んだ企業は、具体的な不満点や今後改善すべき事項等を教えて下さい。

「③やや不満」「④不満」と回答した企業 なし

設問 その他ご意見、ご感想、ご要望がありましたら、自由に記載をお願いいたします。

- ・非常に良い取り組みだと思います。参加させていただき、ありがとうございました。
- ・学生にとってはこれまで全く知らなかった、興味がなかった分野(企業)の話を40分×2で聞く事は苦痛であったように感じました。アイスブレイクを入れるような配慮が必要であったと反省しております。
- ・勉強になりました。ありがとうございます。また参加させていただきたいです。

(2) 農学部の出張講座でのアンケート集計結果

(アンケート回収数 2社分)

設問 講演時間(約25分)についてお答えください。(該当する回答を○で囲んでください。)

①短い ②長い ③ちょうど良い

選択肢	回答数
①短い	0社
②長い	0社
③ちょうど良い	2社

設問 前問で「①短い」または「②長い」と回答された方にお聞きします。ちょうど良い時間はどのくらいですか。時間を下記に記載して下さい。

「①短い」「②長い」と回答した企業 なし

設問 今回の企業出張講座について、総合的な満足度をお答えください。

①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満

選択肢	回答数
①満足	0社
②やや満足	1社
③やや不満	1社
④不満	0社

設問 前問で「③やや満足」「④不満」を選んだ企業は、具体的な不満点や今後改善すべき事項等を教えて下さい。

- ・自分自身の準備不足で、もう少し画像やシートでの説明等を加える事が出来ていればよかったと反省しています。
また、事前に受講される学生さんからの要望などを聞いておければ、その要望に近づける内容の話が出来たのではと思います。
- ・講義開始時間が遅すぎるのではないか?
- ・最終コマは生徒もつらそうに感じた。
また、講演時間としては、ちょうど良いが質疑を入れると短いのではないか?
- ・結果として、質疑が少なかったのでちょうど良かったが、質疑は別途設けた方が良いのではと感じた。

設問 その他ご意見、ご感想、ご要望がありましたら、自由に記載をお願いいたします。

- ・受講された学生さんも女性の参加者が多く、女性に対してはいささか興味がない話だったのではないかと思います。皆さん非常に熱心に受講していただき、大変話し易かったので感謝いたします。ありがとうございました。

第5章 スキルアップセミナーについて

(1) テーマ名

採用力向上に向けてのマネジメントセミナー
～「学生にとって魅力的な企業」についての研究会～

(2) 概要

産業界における人材不足が深刻化し、多くの企業において人材の確保が課題とされ、採用活動は活発化している。若者が地域の産業に就職することは、企業にとっても地域にとっても重要な課題であり、学生が地域の産業や仕事の魅力を知る機会を支援する事は、教育機関にとっても重要な使命であるがある。

しかし、学生の就職活動を取り巻く環境は、近年、短期間に大きく変化し、数年前、数十年前の経験をそのまま当てはめることはできない。また、様々な環境の変化により学生の職業観についても変化している。

本セミナーでは、学生の就職活動や学生の特性を踏まえ、演習としてグループワークを通じて、企業間の交流を図る上で学生の現状を知り、企業の魅力発信への気づきの機会として、また学生採用の戦略を立てる上で役立つ取り組み、仕事内容の説明手法、学生が興味を抱くポイント等について、ノウハウの取得やスキルアップを図ることを目的として実施した。

(3) 開講日

平成31年1月25日（金曜日）
午後1時30分～午後4時30分 合計3時間

(4) 受講対象者

新居浜市及び西条市に事業所等を有する企業の人事採用担当者等

(5) 受講料

無料

(6) 実施場所

施設名：西条市地域創生センター 3階 大会議室
住 所：愛媛県西条市ひうち1-16

(7) 受講者数

新居浜市	11社（その他・団体等含む）	14名
西条市	13社（その他・団体等含む）	17名
合計	24社	31名

(8) 講師

株式会社エンカレッジ 代表取締役・人材育成アドバイザー 玉野 聖子

○講師経歴

関西の大学を卒業後、地元の放送局に入社。現場で伝える仕事を行う。

その後、職業能力向上のため IT を学び、IT インストラクターとなる。2000 人を超える IT 指導を通して「分かりやすく伝える」インストラクション技術を高め、コミュニケーション能力開発・キャリア形成支援と分野を広げ 2008 年に起業。研修・セミナーなどを通して企業や官公庁の人材育成にも携わり、現在は地元の大学のインターンシップ関連の授業や就職支援、キャリア形成なども担当している。

(9) 講座内容

1. 今の学生の就職を取り巻くリアルな声
2. 知らなければ存在しないのと同じ
自社の魅力を効果的に伝えるために
 - ・課題の共有
 - ・アプローチ方法の確認
 - ・実践に向けて

○研修のポイント

- ①今の学生について現状の確認
- ②生まれ育ってきた時代背景から考える特徴と対策
- ③学生の採用に向けて、県内事業所の取り組みを知る
- ④知らなければ存在しない？ 採用に関する課題の共有
- ⑤学生へのアプローチ方法の確認と実践に向けて（プレゼンテーション）



大学生の採用を考えている企業の皆様へ

一緒に採用戦略を考えませんか？

参加
無料

すぐ役立つ！

採用力向上に向けての マネジメントセミナー

～「学生にとって魅力的な企業」についての研究会～

日時：平成 31 年 1 月 25 日（金曜日）

午後 1 時 30 分 ～ 午後 4 時 30 分

場所：西条市地域創生センター 3 階 大研修室

（所在地：愛媛県西条市ひうち 1-16）

講義内容



1. 今の学生の就職を取り巻くリアルな声
2. 知らなければ存在しないのと同じ

自社の魅力を効果的に伝えるために

- ・課題の共有
- ・アプローチ方法の確認
- ・実践に向けて

※セミナー内容は予告なく変更になる場合がございます。

講師紹介



玉野 聖子（たまの しょうこ）

株式会社エンレッジ代表取締役・人材育成アドバイザー

略歴

関西の大学を卒業後、地元の放送局に入社。現場で伝える仕事を行う。
その後、職業能力向上のため IT を学び、IT インストラクターとなる。2000 人を超える IT 指導を通して「分かりやすく伝える」インストラクション技術を高める。
その後、コミュニケーション能力開発・キャリア形成支援と分野を広げ 2008 年起業。研修・セミナーなどを通して企業や官公庁の人材育成にも携わり、現在は地元の大学のインターンシップ関連の授業や就職支援、キャリア形成なども担当している。

主催

新居浜西条ものづくり人材確保連携協議会



「新居浜西条ものづくり人材確保連携協議会」は、新居浜市及び西条市の「ものづくり企業」が抱える足等の課題に対応するため、愛媛大学、地元経済団体、行政が連携して、愛媛大学理系大卒生のものづくりへの就職を促進し、地域産業の振興を図ることを目的として、平成 28 年 4 月 22 日に設立しました。
協議会構成員：愛媛大学、新居浜商工会議所、西条商工会議所、周桑商工会、新居浜市、西条市、県東予地方局



●申込方法

下記の受講申込書を記載の上、
FAX または E-mail にてお送りください。

●受講料

無料

●対象者

新居浜市及び西条市に事業所等を有する
企業の経営者及び人事採用担当者等

●参加定員

50名

応募者多数の場合は、
先着順とさせていただきます。

●受講申し込み締切

平成 31 年 1 月 15 日（火曜日）

●お問合せ先

（一社）新居浜ものづくり人材育成協会
〒792-0896

愛媛県新居浜市阿島 1 丁目 5 番 50 号
新居浜市ものづくり産業振興センター

TEL 0897-47-5601 E-mail info@niihamagenki.jp

担当者 ①受付に関すること 管理部 森高 千枝子

②企画内容に関すること 研修部 高橋 宏幸

※このセミナーは、「新居浜西条ものづくり人材確保連携協議会」が

（一社）新居浜ものづくり人材育成協会に業務委託して実施しています。

西条市地域創生センター アクセスMAP



「採用力向上に向けてのマネジメントセミナー」受講申込書

貴社名			
業種			
受講者	事業所・ 部署名		
	役職	ふりがな 氏名	
住所	〒		
電話番号			FAX 番号
E-Mail			

受講申込書に必要事項を記載のうえメールかFAXで送信してください。

E-Mail info@niihamagenki.jp FAX 番号 0897-47-5602

3. 参加者に対するアンケート集計結果

アンケート回収数 31名分

問1 今回のセミナーの総合的な満足度をお答えください。
(該当する回答を○で囲んでください。)

選択肢	① 満足	② やや満足	③ やや不満	④ 不満
回答数	22人	9人	0人	0人

問2 問1で「③やや不満」「④不満」を選んだ方は、具体的な不満点を教えてください。

問3 来年度以降も、新居浜西条の企業を対象に、大学生の就職促進を目的として、スキルアップセミナーの開始を検討していますが、取り上げて欲しいテーマや内容等がありましたら、下記に記載をお願いいたします。

- ・今回のような採用担当者や企業の採用力向上につながるセミナー。
- ・思い出すといった意味合いで、同じようなテーマでよろしいかと思えます。
- ・会社のアピールの仕方、見せ方。
- ・大学生以外の為の就職促進テーマも取り上げて欲しい。
- ・大学生から企業への要望等、大学生の声を聴けるセミナーがあればいいです。
- ・無駄な時間が無く、良かった。
- ・新居浜・西条・四国中央市には大学がない為、大学生に対する企業のPRの場は非日常の構えた場にしかない。大学・高専は常に新しい種を模索しているため、ボールは常に企業側に投げられていると考えて良い、今ある形は、大学・高専への相談・各種学会、研究会への参加・共同研究等となる。これらの場を通して教授・学生と懇意になれば採用に苦労はしない。
- ・日常的に企業人と大学生・高校生が一つの目的を持って接する場のあることが最も望ましいがこれは難しい。車社会と電子機器浸透のため仲間造りの必要がない中での仲間作り。此处では大学を作ることから始める必要があるが、まずは場(サークル)の立ち上げ。サークルがないことには参加のしようがない。魅力あるサークルがあり、会員相互の情報交換ができ、学生が仲間になれば自然に採用につながってゆく。
- ・セミナーも必要だし、就職説明会もいいけれど、自分が今の会社を選んだ理由、或いは同僚・先輩等近くにいる人、自分が目標とする人が自分の会社を選んだ理由をまとめれば用は足りる。営業の人が欲しければ、営業の人になぜこの会社を選んだかを聞けばよい。その答えを持っていればそれを話せばよい。与えられた場でなくとも、自分で作り・探せばよい。
- ・学生のデータ。(最新)
- ・会社説明の成功法。
- ・学生、今の新人の求めるものがどのような変化があるのか。
- ・プレゼンに特化したテーマをお願いします。組立や話し方などをお願いします。
- ・学生の意見を聞けるような時が欲しい。
- ・機電系学生の動向について。採用に向けて効果的なアプローチ法

問4 スキルアップセミナーを次回開催するとしたら、開催時期は何月頃を希望しますか。
(複数月、○月～○月頃のような記載でも結構です。)

選択肢	1～2月	1月	2月	4～5月	4月	6～8月	7月	8月	10月	11～1月	10月	12～1月
回答数	4	1	1	1	1	1	1	1	1	2	3	1

問 5 その他ご意見ご感想が有りましたら、自由に記載をお願いいたします。

- ・定期的に開催して欲しい。
- ・色々なテーマで、参加型のセミナーだったので、大変有意義なものでした。ありがとうございました。
- ・それぞれ工夫していることが良く分かりました。知ってもらう大切さを学びました。ありがとうございました。
- ・最後の各自の、時間を切った自社の紹介は良かった。自社で関係者を集めて相互研鑽をすれば「採用力向上」の大きな武器になると思う
- ・これからシーズンになってくるので、良い準備になった。自分のスキルアップになったのでまた機会があればぜひ参加したいです。ありがとうございました。
- ・大変有意義なセミナーでした。自分が思っている事、相手を感じる事のギャップを埋められるよう次につなげたいと思います。
- ・何かありましたら、何でも声をかけてください。
- ・大変良かったです。
- ・自分の事を、より良く知れました。今後に行かせる様、社内で共有し、出来る事から改善、実践しようと思います。
- ・ポイントを押さえた分かりやすいセミナーでした。市内の企業様にもできるだけたくさん伝えたい内容でした。

第6章 意見交換会について

1 目的

新居浜西条ものづくり企業と愛媛大学教員とで、学生の就職、採用の促進等について情報交換、意見交換を行う場を設け、当地域への学生の就職を促進させることを目的とする。

2 開催日時

平成31年2月14日（木曜日）

午後2時～午後4時

3 開催場所

西条市地域創生センター 3階 大研修室（愛媛県西条市ひうち1-16）

4 次第

(1) 開会あいさつ

新居浜西条ものづくり人材確保連携協議会長 岩井 誠司
（愛媛県東予地方局産業経済部長）

(2) 講演

「学生の地元定着に向けた愛媛大学の取組」

愛媛大学 愛媛大学COC+推進コーディネーター 教授 赤間 道夫

(3) 意見交換会

○実施方法の説明

○意見交換会

テーマ「愛媛大学生の地元企業への就職・採用を促進するためにお互いが取り組むべきこと」

1回目（午後2時20分～午後2時45分） 25分

2回目（午後2時45分～午後3時10分） 25分

3回目（午後3時10分～午後3時35分） 25分

4回目（午後3時35分～午後4時00分） 25分

(4) 閉会あいさつ

新居浜西条ものづくり人材確保連携協議会副会長 赤間 道夫
（愛媛大学COC+推進コーディネーター 教授）

(5) 参加者

①新居浜西条ものづくり企業・団体他（25名）

事業所名	人数	事業所名	人数
(株)アドバンテック	1	住友重機械イオンテクノロジー(株)	2
安藤工業(株)	2	(福)聖風会	1
(株)一宮工務店	1	(株)トップシステム	2
(有)SPC	1	登尾鉄工(株)	1
愛媛小林製菓(株)	1	萩尾機械工業(株)	2
(株)MCT 西条	2	真鍋造機(株)	1
(株)クラレ西条事業所	1	(株)三好鉄工所	1
(株)サイプレス・スナダヤ	1	(株)マルヤス	1
三王ハウジング(株)	4		

②愛媛大学（10名）

	学部・学科・所属	役職	氏名
1	社会連携推進機構	教授 (COC+推進コーディネーター)	赤間 道夫
2	理学部 物理学科	副学部長・教授	前原 常弘
3	社会共創学部	教授	水口 和寿
4	社会共創学部	教授	山口 由等
5	社会連携推進機構	教授	松本 賢哉
6	工学部イノベーションセンター	教授	三浦 清孝
7	社会共創学部	教授	八木 秀次
8	社会共創学部	教授	高橋 学
9	工学部機械工学科	教授	中原 真也
10	社会連携課	事務員	笠原 麻衣



3. 参加者に対するアンケート集計結果

アンケート回収数 29名分

問1 今回の意見交換会の総合的な満足度をお答えください。

選択肢	①満足	②やや満足	③やや不満	④不満
回答数	8人	19人	2人	0人

問2 問1で「③やや不満」「④不満」を選んだ方は、具体的な不満点を教えてください。

- 1回の時間が短い(4回は多い)
- 時間が少し足りなかった。
- もう少し時間があれば良かった。
- 時間不足、工学系の教員数が少ない。

問3 今回の意見交換会は、少人数のグループに分けて実施させていただきましたが、次に意見交換会を実施する場合、この方法で実施することについての希望をお答えください。

(該当する回答を○で囲んでください。)

選択肢	①今回と同じ方法で実施して欲しい。	②今回とは違う方法で実施して欲しい。
回答数	25人	4人

問4 問3で「②今回とは違う方法で実施して欲しい。」を選んだ方は、どのような方法での実施を希望するか教えてください。

- 時間が短いと感じる。2～3グループで長くしては？時間を1グループ40分程度。
- 理系学生が話題の中心なので、理系学部の教員が多いほど良い。
- 移動回数を減らして欲しい。

問5 来年度以降も、学生の就職促進について、企業と愛媛大学と意見交換会ができる場を設けたいと検討していますが、次回以降も参加したいと思いますか。

(該当する回答を○で囲んでください。)

選択肢	①参加したい	②参加したくない
回答数	29人	0人

問6 意見交換会を次回開催するとしたら、開催時期は何月頃を希望しますか。

(複数回答あり)

選択肢	1月頃	2月頃	3月頃	4月頃	5月頃	6月頃
回答数	2人	6人	1人	1人	0人	2人

選択肢	7月頃	8月頃	9月頃	10月頃	11月頃	12月頃
回答数	1人	0人	4人	1人	3人	3人

問7 意見交換会を開催する回数は、1年間に何回ぐらいを希望しますか。

選択肢	①1回	②2回	③3回以上
回答数	8人	18人	3人

問8 その他ご意見、ご感想がありましたら、自由に記載をお願いいたします。

- 直接大学の方々にお話出来て、有意義な場となりました。今後、さらに意見を述べていきたいと思えます。
- 現実的に、希望就職先に入れなかったタイミングで、今回のような事をきっかけに先生からの提案を意識しています。
- 色々生の意見を聞いて大変参考になりました。またお願いします。

第7章 平成30年度 協議会事業報告書の作成・配付について

1 実施概要

平成30年度に「新居浜西条ものづくり人材確保連携協議会」が実施した各事業の成果や各関係者から得られた意見等をまとめた報告書を作成し、愛媛大学生の採用を希望している企業、関係機関等に配付する。

(1) 実施時期

平成31年3月

(2) 新居浜西条ものづくり人材確保連携協議会事業報告書の内容

平成30年度各事業の実施内容

- ①協議会事業報告書の作成・配付
- ②ものづくり企業見学会
- ③ものづくり企業出張講座
- ④スキルアップセミナー
- ⑤意見交換会
- ⑤各事業実施後に参加した学生・教員に対して実施したアンケート結果

(3) 配付先

平成28年度に実施した相互ニーズ調査の結果、愛媛大学生の採用を希望している企業及び関係機関等に配布する。

- ①新居浜市 99社
- ②西条市 95社

合計 194社

第8章 協議会事業の効果について

1 実施概要

平成28年度より「新居浜西条ものづくり人材確保連携協議会」が3か年に渡り、実施した事業の効果について、各関係者に対してアンケートを実施し、効果および意見を集約した。

2. 協議会事業に対するアンケート集計結果

アンケート回収数 18社分

問1 この事業が理系大学生の採用に関してに役立つと考えますか？

選択肢	5. とても役立つ	4. まあまあ役立つ	3. どちらとも言えない	2. あまり役立たない	1. まったく役立たない
回答数	4社	7社	7社	0社	0社

問2 この事業にて得た情報・知識が今後、活かせそうですか？

選択肢	5. 大いに活かせる	4. まあまあ活かせる	3. どちらとも言えない	2. あまり活かさない	1. まったく活かさない
回答数	3社	10社	5社	0社	0社

問3 問1での回答の理由を具体的にお答えください。

- ・興味を持ってもらえる点ではよかったと思う。
- ・大卒(新卒)の採用を行っていない為。
- ・能力が高いので、理解が早く即戦力となる。最終的には管理者として育成。
- ・当事業にて学生が認知した企業と就職活動対象企業の対象となっているか、不明確なため。
※なっていないという事ではありません。
- ・学生がどんな物事に興味を持ってもらえるのか、弊社の製品や会社は学生にどう評価されるのかを知る事ができた。
- ・東予地域の製造業に興味がある学生もいると感じた。
- ・学生が今までおそらく知らなかった業界や企業をPRできるよいきっかけになる。
- ・学校・教授との接点を持つことが出来る。(採用活動時に学校・教授訪問しやすい)
- ・企業訪問によって学生に実際の仕事の規模を見てもらうことが出来、就業イメージが湧きやすい。
- ・受講者が希望する業種かどうか不明なので。
- ・この事業が契機となり採用に至った「実績」が不明のため。
- ・理系分野についてあまり知識がない為。
- ・学生との接点ができる事。
- ・新居浜市、西条市でのものづくりを学生等に知ってもらう事ができた。
- ・事業所の工法や産学官での交流。
- ・企業を深く認知してもらえるきっかけになる。
- ・職種柄、理系学生に選ばれにくい。
- ・昨今の売り手市場で中小企業学生を振り向かせるのは難しい。
- ・まずは社の業種に興味を持って知ってもらうことが大切。
- ・学生は会社の事業内容について理解でき、会社は認知度を上げることが出来る。

問4 問2で「5」「4」と回答された方、具体的にどんな点が、今後活かせそうですか？

- ・水平展開が可能であれば取り入れる。
- ・会社説明会やリクルート活動での表現方法等。

- ・ どういうところに興味があるのか、参加学生アンケートで感じる事ができた。
- ・ 学生のアンケートによって知りたかったことを参考に説明内容を改善できる。
- ・ 広報・採用活動の方法を考えるいい機会になる。
- ・ 他社との情報交換をすることで、自社の足りない点が見える。
- ・ スキルアップセミナーや意見交換会で得た近年の学生の就職活動状況や特性を考慮して採用活動を行えること。
- ・ 学校訪問や理系学生への PR 時に、学校側から得た情報を利用できる。
- ・ 自社の環境づくり。
- ・ 会社の雰囲気、業務内容を知ってもらえた。
- ・ 学生の志望するする傾向が分かる。
- ・ 中小のものづくり企業を知ってもらう良い機会だと思う。
- ・ アピールや情報共有の場として有益。
- ・ 広い視野で業界全体が見えてくるのではないか。世間知らずではダメだと思う。
- ・ 認知度を上げるための方法や現在の学生のニーズを把握し、採用情報にフィードバックできる。

問5 問2で「2」「1」と回答された方、具体的にどんな点が、活かせないと感じましたか？

問6 事業内容の充実度について

選択肢	5. とても充実していた	4. まあまあ充実していた	3. どちらとも言えない	2. あまり充実していない	1. まったく充実していない
回答数	2社	10社	6社	0社	0社

問7 この事業を総合的に判断して満足していますか？

選択肢	5. とても満足	4. まあまあ満足	3. どちらとも言えない	2. あまり満足していない	1. 満足していない
回答数	1社	9社	8社	0社	0社

問8 問7で「5」「4」と回答された方、具体的にどんな点に満足いただけましたか？

- ・ 身近な情報が入手できる。
- ・ 直接学生に伝える事ができ、アンケートとして評価をいただけた。
- ・ 就職活動時期前に業界・企業PRが多く、多くの学生に直接出来る。
- ・ 産学官一体となつての取り組みが行われている。
- ・ 愛媛大学の教授や他社の採用担当者と情報(意見)交換できることは、採用活動を行う上で有益であると考えているから。
- ・ 様々な企業・学校とかかわる事で知識が増える。
- ・ 学生の目を地域に向けさせる事。
- ・ 愛大生への情報発信や就職支援課との意見交換等。
- ・ 官(市)主導での事業であり、学生と企業ともに安心感がある。
- ・ 各社工夫を凝らして学生にアピールしている。PR活動だけでも評価したい。

問8 問7で「2」「1」と回答された方、具体的にどんな点に不満足を感じましたか？

問9 平成 27～29 年度に愛媛大学生を採用されましたか？

- ・ 法文学部 7名
- ・ 工学部 6名
- ・ 理学部 2名
- ・ 大学院 農学研究科 1名
- ・ 大学院 理工学研究科 2名

問10 30年度の現時点での内定状況についてご回答ください。

・愛媛大学 理学部	1名
・松山大学 経済学部	1名
・松山大学 人文学部	1名
・松山大学 法学部	2名
・松山大学 経営学部	1名
・松山大学 経済学部	3名
・近畿大学 産業理工学部	1名
・高知大学 理学部 理学科	1名
・琉球大学 工学部	1名
・広島経済大 経済学部	1名
・徳島文理大 理工学部	1名
・聖カタリナ大 人間健康福祉学部	1名
・神戸学院大 経営学部	1名
・広島文教女子大 人間科学部	1名
・山口東京理科大学 工学部	1名
・大学（不明）	19名
・新居浜工業高等専門学校専攻科	1名
・修成建設専門学校	1名
・岡山科学技術専門学校	1名
・松山工業高校	1名
・新田高校	1名
・新居浜工業高校	4名
・東予高等学校	2名
・西条農業高校	1名
・西条農業高校	1名
・小松高校	2名
・今治工業高校	3名
・八幡浜工業高	1名
・大洲農業高校	1名
・帝京第五高校	1名
・高校（不明）	3名

問11 事業に関してご意見等ありましたらご記入ください。（自由記述）

- ・高専も対象にして頂く
- ・人手不足であり対象を広げて取り組みをお願いします。
- ・高専の会社説明会(3月1日)には参加しているが、ゆっくりと説明ができない。説明の機会が有ればよい。
- ・今後も事業を継続し、採用のチャンスを増やしていただきたい。
- ・新居浜高専や松山大学等、文理問わず対象学校の拡大を検討していただきたい。
- ・事業取り組み・企業紹介パンフレット等学生に配布できる書類作成・合同会社説明会開催検討。
- ・受講者に企業を指名してもらい見学、セミナー、インターンシップ等内容をリクエストしてもらおう。県内の大学生、高専生、高校生など間口を広げる。
- ・各所への調整が大変だと思いますが、事業の継続をよろしくをお願いします。
- ・県内大学及び高専も対象にした事業の継続。
- ・可能であれば、中四国の大学及び高専を対象として欲しい。
- ・当事業に対して学生たちのニーズが高ければ、他校も視野に入れて継続しても良いと思う。
- ・学生にアンケートをとるのも方法の一つと思う。
- ・色々な学校を対象として機会を増やして欲しい。
- ・特殊業界なので、人材不足を危惧している。広く知らせる事に意義があると思う。

「新居浜西条ものづくり人材確保事業」報告書

一般社団法人新居浜ものづくり人材育成協会

〒792-0896

愛媛県新居浜市阿島1丁目5番50号

TEL : 0897-47-5601 FAX : 0897-47-5602

URL : <http://niihamagenki.jp/>